
今日の日

2025年7月7日 ～ 7月13日

翻訳 村越 克子
野口 恵美子

編集 野口 恵美子

この冊子の聖句は新改訳聖書第三版を使用しています
※翻訳・編集以外でも協力して下さっている兄弟姉妹がいます

御茶の水キリストの教会

7月7日（月）

争うか、争わないか

聖書朗読 箴言 29:8～13

すべての人との平和を追い求め、また、聖められることを追い求めなさい。聖くなければ、だれも主を見ることができません。ヘブル 12:14

Facebook（フェイスブック）の投稿には本当にイラッとします。政治、宗教、現代文化などについてメッセージを書いた人が、誤った情報に基づいた自分の意見を他の人たちとどうしても共有したいなら、せめて傲慢で意地悪にならないように、もう少し何とかできるはずですよ。投稿内容の事実関係を正す必要がある人もいますが、色々弁解しないで訂正した方がいいと思います。

SNS上でも実際の会話の中でも、他の人と意見が大きく異なる時がありますが、ときに、その相違について話し合うのは有益なことです。とはいっても、あなたの発言はよくちよく議論を引き起こしますか、それとも平和的な交友関係につながっていますか。箴言は、『愚かな者は怒りをぶちまける。』（29：11）『しかし知恵のある者はそれを内におさめ』『怒りを静める』（29：11、8）と教えています。

神様は、私たちと和解するために御子イエスを犠牲にしてくださいました。神様がそこまでして下さったのですから、私たちも周りの人たちと接する際に、ある程度の自制心、配慮、さらに赦しを示すことができるでしょう。争う心ではなく、柔和な心が“御霊の実”であることを覚えましょう。（ガラテヤ 5:23）。神様が私たちに求めていらっしゃる『平和をつくる者』（編注：マタイ 5：9）になりましょう。

讃美歌 130 よろこべや たたえよや

祈り 親愛なる主よ。あなたの御恵みを人々に示すための信仰と勇気を私たちに与えてください。聖霊が私たちを平和の道へと導いてくれますように。イエス様のお名前において。アーメン。

テネシー州 ナッシュビル / ケヴィンB・レイチェル



7月8日（火）

冬のスイカ

聖書朗読 伝道者の書 3:1~15

神のなさることは、すべて時にかなうて美しい。

伝 3:11a

昨今は1年中どんな果物でも食べることができる便利な世の中になりました。でも、農家で育った人に尋ねたら、果実はそれぞれ決まった季節に成長して旬を迎えると言うでしょう。確かに、冬でもスイカは手に入りますが、夏の新鮮で甘くてみずみずしいスイカを味わったら、比べものになりません。夏のスイカには、冬のスイカには決して真似できない深み、甘さ、そして自然の風味があります。何事もタイミングが肝心です。

『天の下では、何事にも定まった時期があり、すべての営みには時がある。』と3章1節にあります。私たちは自分の狭い視野と人間の知恵によって、人生を急ぐという罠に陥ることがありますが、神様は私たちのために計画を立ててくださっています。自分は、この時期に何かの準備ができていっていると思って、それを実現するために全力で努力するかもしれませんが、主が定められた時ではなく、自分で考えた時期に実行すると、同じことをしても、その深みと豊かさは得られないでしょう。

私たちが待つことに平安を見つけ、時が来れば、神様の善良で完全に豊かなみこころが、私たちの人生にもたらされることを信じるができるように、神様が助けをくださいますように。



讚美歌 497 あめなる日月はまきさられて

祈り 私たちの救い主である神様。私たちは、自分の人生において、あなたとあなたが定められた時を急がせようとしてします。私たちがあなたを真に待ち望むことができるよう、私たちの思い、心、精神を神様の時に合わせるができますように助けてください。みこころが私たちの人生において成されますように。キリストの御名において。アーメン。

フロリダ州 タラハシー / サブリナ・スチュワート

7月9日（水）

風を追うようなもの

聖書朗読 伝道者の書 5:10

金銭を愛する者は金銭に満足しない。富を愛する者は収益に満足しない。これもまた、むなしい。
伝 5:10

SNSをずっと見ていると、どうしてもちょっと羨ましく感じてしまいます。みんなが、贅沢な休暇、新製品のスマホやタブレット、流行の服の写真を投稿しているからです。そして、もっとお金、もっと物、幸せをもたらしてくれそうなものなら何でも、もっと欲しいと願う自分に気づきました。

ソロモン王は、富、権力、所有物など、すべてを持つことが、どのようなことかを知っていました。彼は、『むなしく、風を追うようなものだ。』と書いています。その理由は、お金や物質的なものは、私たちの心の奥底にある願いを決して満たすことができないからです。

特に、成功して、何かを成し遂げて、“豊かな人生”に向けて準備しなければならないというプレッシャーがあるとき、私たちはもっと多くのものを追い求めることに夢中になりやすいものです。しかし、ソロモン王は、真の満足は自分が持っているものからではなく、私たちが知っているお方、神様から来ることを思い起こさせてくれます。

心が落ち着かなかったり、つかみどころのない何かを追いかけているように感じたら、自分自身に問いかけてください。「私は何を追い求めているのか」と。私たちが追っているものは真に永続するものでしょうか。終わりのない追い求めを手放して、神様のうちに満ち足りるようにと、神様は私たちに招いてくださっています。

讚美歌 9 力の主を ほめたたえまつれ

祈り 主よ。世間で言う幸せを追いかけないように助けてください。あなたのうちに満足を見出し、あなたが十分なお方であることを信頼できるように導いてください。イエス様のお名前において。アーメン。

コロラド州 デンバー / アンナ・ポーター

7月10日（木）

神様は待っていらっしゃいます

聖書朗読 イザヤ書 8:11～17

見よ。わたしは、世の終わりまで、いつも、あなたがたとともにいます。

マタイ 28:20 b

スマートフォン、映画・ドラマ・アニメなど観たいものを観たいとき観ることができるオンデマンドビデオ、注文したら翌日配達される宅配便などが普及している昨今では、何かを待つという考えは想像しにくいものです。今すぐに手に入るのに、なぜ待つ必要があるのでしょうか。まるで待つことを完全になくす使命を負っているかのようで、またテクノロジーはそれを実現するためのツールのようになっています。でも、実は、待っているときに何かが起こっているのでしょうか、それともただ時間が経過しているだけなのでしょう。

この問いの答えは、私たちの生き方や、そしてさらに重要なことは、神様との関係性に深くかかわっています。『私は主を待つ。…私はこの方に、望みをかける。』（イザヤ 8:17）とイザヤは言います。イザヤは、神様は今私たちの近くにはいらっしゃらないけれども、将来のあるときに出現されると言っているのでしょうか。

『いつも、あなたがたとともにいます。』というイエス様のお言葉を思い出しましょう。神様を待つとき、私たちは神様のご自身を現わされるまで、ただ辛抱強く時間を過ごすわけではありません。私たちが待つとき、神様は驚くべき方法でご自身を現してください。単に私たちの問題を解決したり、痛みを取り除いたり、苦しみを取り去ってくださるだけでなく、神様は私たちが必要としているものを明らかにし、また神様の権威を明確なものとし、癒しの御恵みで私たちに慰めてくださいます。私たちが神様を待っているときにも、神様は私たちとともにいてくださるのです。

讃美歌第二編 196 救い主は待っておられる

祈り お父様。あなたをお待ちしている間、私たちの目を開いてあなたを見させてください。私たちの耳を開いてみことばを聞かせてください。私たちの心を開いてあなたを知るようにしてください。イエス様のお名前において。アーメン

テキサス州 ラボック / チャック・ブライアント

7月11日（金）

あなたの手の中にあるのは何ですか

聖書朗読 イザヤ書 40:12～14

主はだれと相談して悟りを得られたのか。だれが公正の道筋を主に教えて、知識を授け、英知の道を知らせたのか。

イザヤ 40:14

空間の幅やボードの長さを手で大まかに測ったことはありますか。私たちはよく測る物の大きさを自分の手の大きさで表そうとします。今日の聖書箇所では、預言者イザヤが、創造主と私たち（被造物）の、手では表せない測り知れない違いを語っています。

比喩的な表現かもしれませんが、『天を押し測り、地のちりを枴に盛』る神様の手の“大きさ”を想像してみてください。それは非常に大きな枴であり、そしてそれ以上に大きな御手です。イザヤは問います。『だれが・・・主の顧問として教えたのか。』私たちはすぐに、「神様の顧問などいません」と答えるかもしれませんが、しかし、私は祈りの中でどれほど頻りに神様の顧問の役割をしてしまっていたことでしょうか。つまり、私は頻りに自分の考えが最善だと確信して、その計画を神様に祝福してくださるように求めていたのです。

そのような自分自身を振り返る時、自分の傲慢さに気付くのです。自分は、天地を創造されたお方、人となり罪を犯すことなく生きられたお方より知恵があると本当に思っているのでしょうか。私はこの世の全てを把握することなど到底できません。そして勿論、神様の知恵を持っていないのです。だからこそイエス様は私たちに『御国が来ますように。みこころが天で行なわれるように地でも行われますように。』と祈るよう教えられたのです。私たちの思いではなく、神様のみこころがなりますように。

聖歌 295 成したまえなが旨

祈り お父様、私の傲慢さをおゆるし下さい。どのような状況でも、あなたのやり方で物事を捕らえ、あなたに伺うことができますように。あなたは悪いことをなさらず誠実なお方です。あなたのみこころがなりますように。イエス様のお名前によって。アーメン。

コロラド州 ニューキャスル / バージィ A・ニーマン

7月12日（土）

何という榮譽でしょう

聖書朗読 イザヤ書 49：1～7

私は主に尊ばれ、私の神は私の力となられた。 イザヤ 49：5c

私は毎日、ALS*（筋萎縮性側索硬化症 *編注：手足・のど・舌の筋肉や呼吸に必要な筋肉がだんだんやせて力がなくなっていく病気）の症状が悪化していることを受け入れ、それに対応しています。私の友人のカレンが毎朝7時に私の家に来て、私の身支度を整えてくれます。しかし、カレンが家に来るや否やすることは、まず私の硬直した筋肉をほぐすことです。彼女は、私の硬直した腕と脚の筋肉を押ししたり引っばったりしてストレッチをしてくれます。勿論、それはかなりの痛みが伴うのですが、そのストレッチのおかげで、私はベッドから出て椅子に座ることができ、車に乗って礼拝に出席することが出来るのです。

ところで、エリザベス・エリオット（編注：キリスト教の宣教師、作家、講演者。1926-2015）は、彼女の大切な聖句の一つにヤコブ1：2を挙げています。彼女の最初の夫が宣教先で殉教し、二番目の夫もガンで亡くなった時、彼女は、神様が最終的にはこれらの大きな試練を良いことのために用いて下さるというヤコブの手紙のみことばにすがりつきました。そして、彼女は彼女が書いた書物を通して、みことばがその通りになることを証明しています。

私の話に戻りますが、私は自分がこのような状況だからこそ、神様が働いておられることをはっきりと見ることができ、とても感謝しています。私の弱さを通して主の栄光が表されることを祈ってきました。神様がどのようにして悪いことから良いことを生み出されるかは謎に包まれています。実際に目撃すると、それは神様にしかできないことだとわかります。そして、私たちが弱い時にこそ、神様の御力のすばらしさをはっきりと見ることが出来るのです。

讚美歌 520 しずけき河のきしべを

祈り お父様、今日、私の凝り固まった心をほぐしてください。そして私がああなたの愛とめぐみにより、軽やかに歩むことができますように。

テキサス州 ラボック / レベッカ・タリー

7月13日（日）

神様はご自分のお約束を成就される

聖書朗読 イザヤ書 54：1～10

わたしはあなたがたと契約を立てる。すべて肉なるものは、もはや大洪水の水では断ち切られない。もはや大洪水が地を滅ぼすようなことはない。 創世記 9：11

「もうしない！」人々はこのことばを自分自身や他の人々に何度言ったことでしょうか。多分、人々は止めなければならない行ないをしていました。そして彼らの行ないは自分たちにとっても周りの方にとっても破壊的なものでした。言葉でもうしないと言うのは簡単ですし、また彼らも変わりたいという思いがあったことでしょうか。しかし、またあつと言う間に同じようなことを繰り返してしまうのです。

依存症は克服するのが大変難しいので、人間は約束したことを簡単に破ってしまいます。習慣を止めることは非常に難しいです。長い間やり続けていたことを断ち切ることはかなりのチャレンジです。しかし、創世記の最初の部分、9：8～17には、神様がノアやノアについてきた人たちと契約を結ばれたことが描かれています。もはや大洪水が地を滅ぼすようなことはないという約束です。神様がイザヤ書で、わたしの変わらぬ愛はあなたから移ることはないと言われた時、このノアとの契約に言及されました。

天のお父様は、もう地上に住んでいる人々を大洪水の水で一掃するようなことはなさいません。神様は、ご自分の変わらぬ愛は移らず、平和の契約は動かないと断言されました。また、神様に信頼する者たちに憐れみと愛を示し続けるというご契約をして下さいました。私たちが常に神様のそれらのご契約を信じ続けていけるように祈ります。

讚美歌 531 こころの緒琴に

祈り 私たちの誠実な天のお父様、あなたが信頼できるお方であることを感謝します。私たちがあなたの憐れみと愛に絶えず信頼を置くことができますように。イエス様の御名によって。アーメン。

コロラド州 オーロラ / ロバート P・リー